

●化学薬品製造業 C 社

資本金	2 億円
従業員数	250 名
事業内容	化学薬品製造
対象	契約書（販売代理等）
現状	クリヤポケットに入れてファイル綴じ
課題	顧客や営業担当からの問合せに迅速に対応できない 事務所のキャビネットスペースがない 期日管理ができていない
実施内容	契約書 1,000 件（10,000 ページ）の PDF 化と エクセル台帳作成
作業期間	1 ヶ月
効果	検索時間の短縮⇒迅速な問合せ対応 エクセル台帳による期日管理の簡素化 保管スペースの削減 （電子化済契約書は倉庫に移動）

紙文書の
電子化



●搬送用機械製造業 D 社

資本金	3,000 万円
従業員数	100 名
事業内容	搬送用機械製造販売及びメンテナンス
対象	メンテナンス・レポートの電子化
現状	担当者ごとにファイルに入れて保管
課題	過去のレポートが整理されておらず履歴が正確にわからない（特に担当者が変わったときに引き継がれていない） 顧客からの問合せに対応できない
実施内容	メンテナンス・レポート（10 年分、12,000 枚）の PDF 化 エクセル台帳作成 （入力項目：客先名、機種名、型番、担当者名、年月日）
作業期間	1 ヶ月
効果	客先ごとのメンテナンス履歴の管理 迅速な問合せ対応 保管スペース削減（電子化後廃棄）



株式会社 宏和

Kowa Corporation

東大阪市長田東 1-7-22 TEL 06-6789-2313 FAX 06-6789-2339

<http://www.d-kowa.co.jp/>

<http://scanning.jp/>

オンデマンド印刷 会社案内、パンフレット、チラシ、名刺、カード、封筒、シール、伝票、表彰状
 冊子印刷 取扱説明書、カタログ、記念誌、広報誌、報告書、論文、自分史
 電子化業務 紙文書・紙図面スキャンニング（電子化）サービス、データエントリー（入力）、データコンバート
 CAD 業務 CAD データ出力、CAD データ入力（トレース・設計）、電子納品データ作成
 コピー・製本 大判コピー、カラーコピー、各種製本、ラミネート、パネル・看板制作
 その他 人材派遣、人材紹介、マイクロ撮影、マイクロフィルムスキャンニング、WEB 制作

（株）宏和が毎月お客様へお役立ち情報をお届けします。

コウワ/ワ

MONTHLY NEWS LETTER Vol.14

2016
11
November

コウワ/ワ Vol.14

発行所：株式会社宏和
所在地：〒577-0012 東大阪市長田東 1-7-22 TEL 06-6789-2313

（株）宏和



弊社の決算月は 10 月ですので、今月から新年度になります。前期は少し不本意な部分も多かったのですが、今期はもう 1 度目標を見直し、モチベーションをアップして、また社員一丸となってお客様のお役に立てるよう精進して参りたいと思います。このニュースレターも発刊後 1 年を越え、徐々にではありますが、お客様からの励ましの言葉をいただくようになりました。本当にありがたいことです。それを糧に今後も続けていきたいと思っています。

代表取締役 日笠宏昭



屋外サイン&ディスプレイについて

今月は、屋外掲示物（サイン&ディスプレイ）について採り上げたいと思います。
現在、ほとんどの屋外掲示物は、様々な種類のインクジェットプリンタで出力されるようになりました。
出力されるメディアやインクはどうなっているのでしょうか？



多様なメディアに対応できる
UVインクジェットプリンタ



溶剤系インクの
インクジェットプリンタ



UVインクジェットプリンタでアクリル
樹脂に直接印刷したノベルティグッズ

屋外掲示物の特徴

屋外掲示物は、屋内掲示物に比べて掲示期間が長期化する傾向がありますので、屋内に比べて、厳しい条件下に耐えられるものでなければなりません。具体的には、雨風や紫外線のような自然、天候に耐える耐候性、耐水性が必要です。

屋外掲示物の出力メディア

紙にPP加工（ポリプロピレンフィルムを圧着させる）、ニス引き（透明な樹脂を塗布する加工）、ラミネート加工（プラスチックフィルムで挟む）を施して、屋外に掲示することもまれにはありますが、ほとんどが以下のようなメディアを使用します。

ターポリン

ポリエステル繊維の織物を軟質な合成樹脂フィルムで挟んだビニール系素材。一般的に良く使われているので、気が付かずに目していることが多いです。

塩ビフィルム

光沢の度合い、透明度、色の違いなど、多種多様な商品があります。

耐久クロス

主にポリエステル素材のクロス。タペストリーやのぼり、横断幕等によく使われます。

電飾看板用

従来はアクリルシートがよく使われていましたが、最近は大型看板でも使いやすいFF（フレキシブルフェイス）シートも使われています。

屋外掲示物の出力に使われるインク

溶剤系インク

インク素材は顔料ですが、その溶媒に有機溶剤系を使用したインク。最近では、有害性の高い有機物質が含まれない、エコソルベント系のインクで、特殊な換気装置や免許の必要がないものが増えてきました。溶剤系インクは、メディアに浸透して色材を染み込ませるため耐候性は高いのですが、乾燥に時間がかかるのがネックです。

UVインク

乾燥の面で最も優位性があります。インクに紫外線硬化素材を含んでおり、印刷後に紫外線を照射することで硬化、定着します。揮発性有機化合物を含んでいないため環境にも優しくなっています。UVインクは、メディア対応力が最も高く、プラスチックや金属、皮革、木材などの素材にも印刷できることから、製品の試作品制作などにも多用されています。

ラテックスインク

水と揮発性有機化合物を混ぜた溶媒を使ったインクで、最近屋外向けインクジェットプリンタに使われるようになりました。含まれる有機化合物の量は極めて少量なので、臭気がないため溶剤系インクより取扱いやすくなっていますし、乾燥も早く、メディア対応力も高くなっています。

染料インクと顔料インク

インクジェットプリンタを買う時に、よく出てくる言葉ですが、違いは何でしょうか？染料インクは水に溶けた状態で存在し、粒子を持たない物質で液体全体に色が付いています。（藍染など衣服を染めるイメージで考えるとわかりやすいです。）一方、顔料は粒子が大きく水に溶けないため、小さな粒子として溶剤の中に存在します。従って、メディアに染み込ませるのではなく、塗りつける感じで定着させます。（油絵で絵の具を画用紙の上に塗るイメージです）このような違いから、耐水性、耐候性が高いのは顔料インクということになります。



乳半色アクリルシートに溶剤系インクで出力した弊社の看板

ひとくちメモ

